(2) 整備計画案の策定条件

各候補地の整備計画案の策定に当たり、以下の条件を満たす整備計画案とする。

なお、建物については、候補地選定上の仮の規模であるため、庁舎整備方針調査報告書で用いた想定を参考に、鉄筋コンクリート造6階建ての基礎免震構造とした。

ただし、実際の庁舎建築に当たっては、基本計画等の策定時に規模を確定するものである。

① 2本以上の進入道路の確保

敷地への進入道路が1本だけでは、それが通行できなくなると孤立してしまうため、進入道路を2本以上確保し、1本が通行不能になったとしても、敷地へ出入りができるようにする。

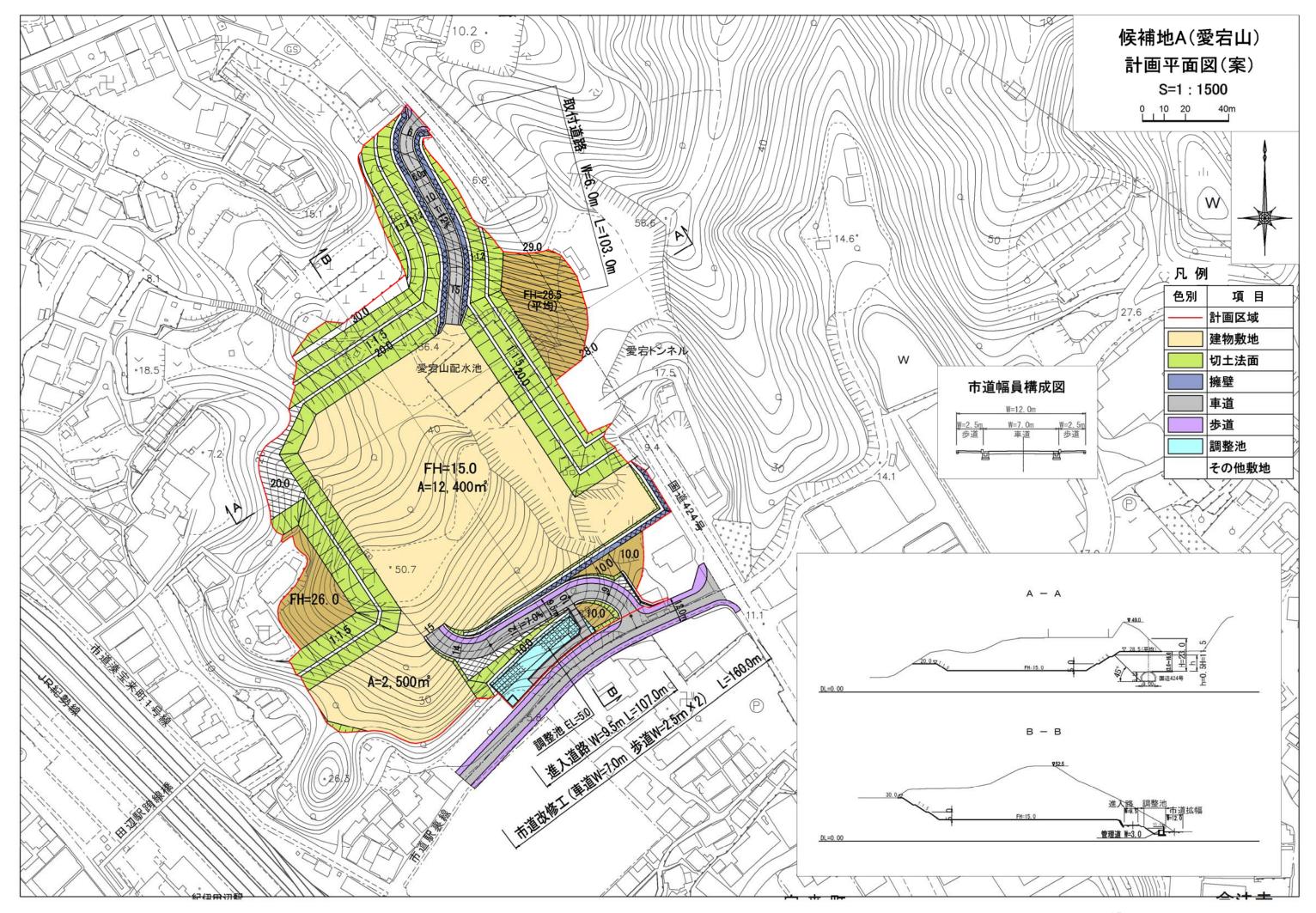
② アクセス道路の幅員の確保

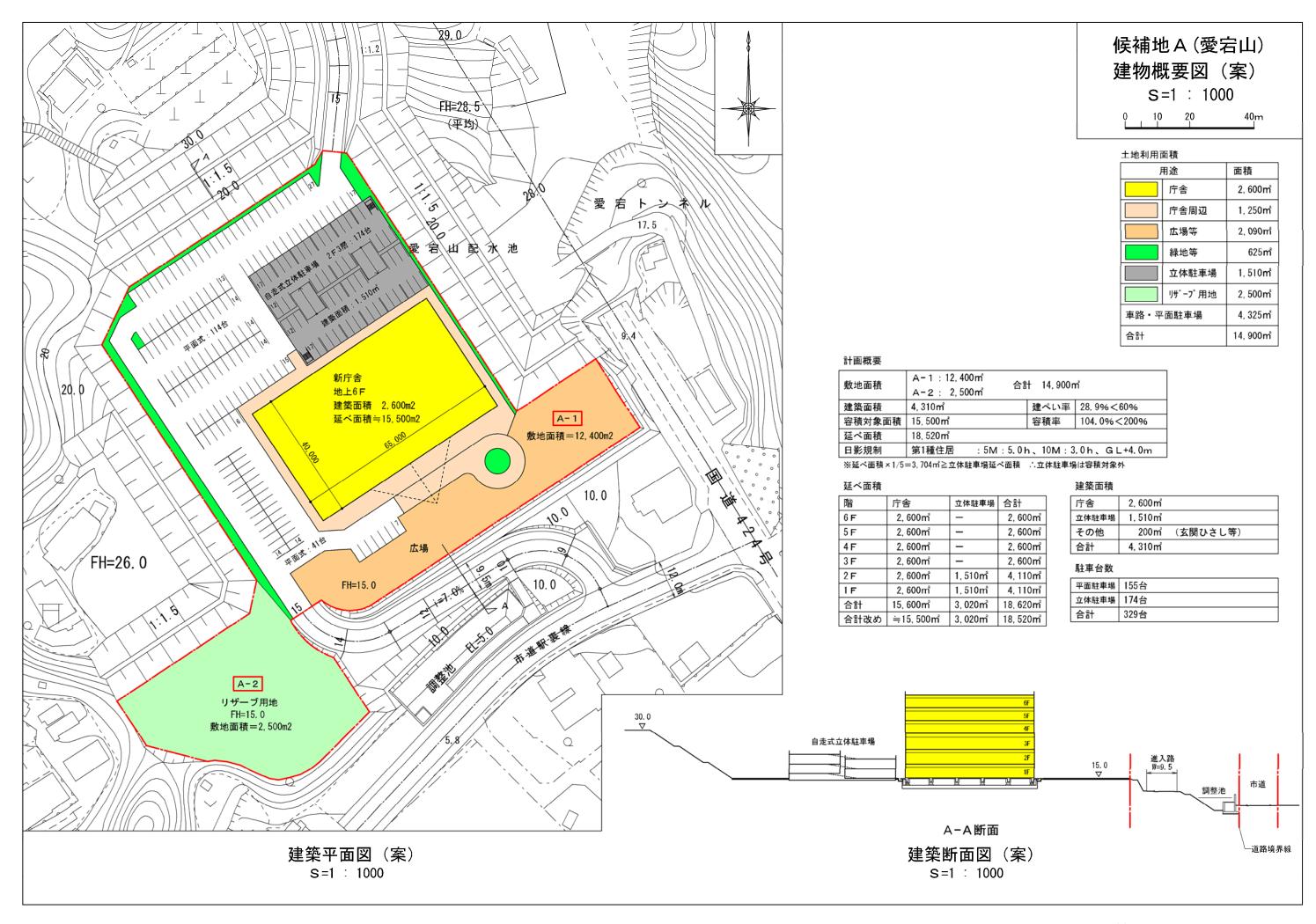
広大な市域の中、車での来庁者が多いことから、国道42号田辺バイパス又は国道424号までのアクセス道路の車道幅員を7m以上、歩道幅員2.5m以上を確保する。

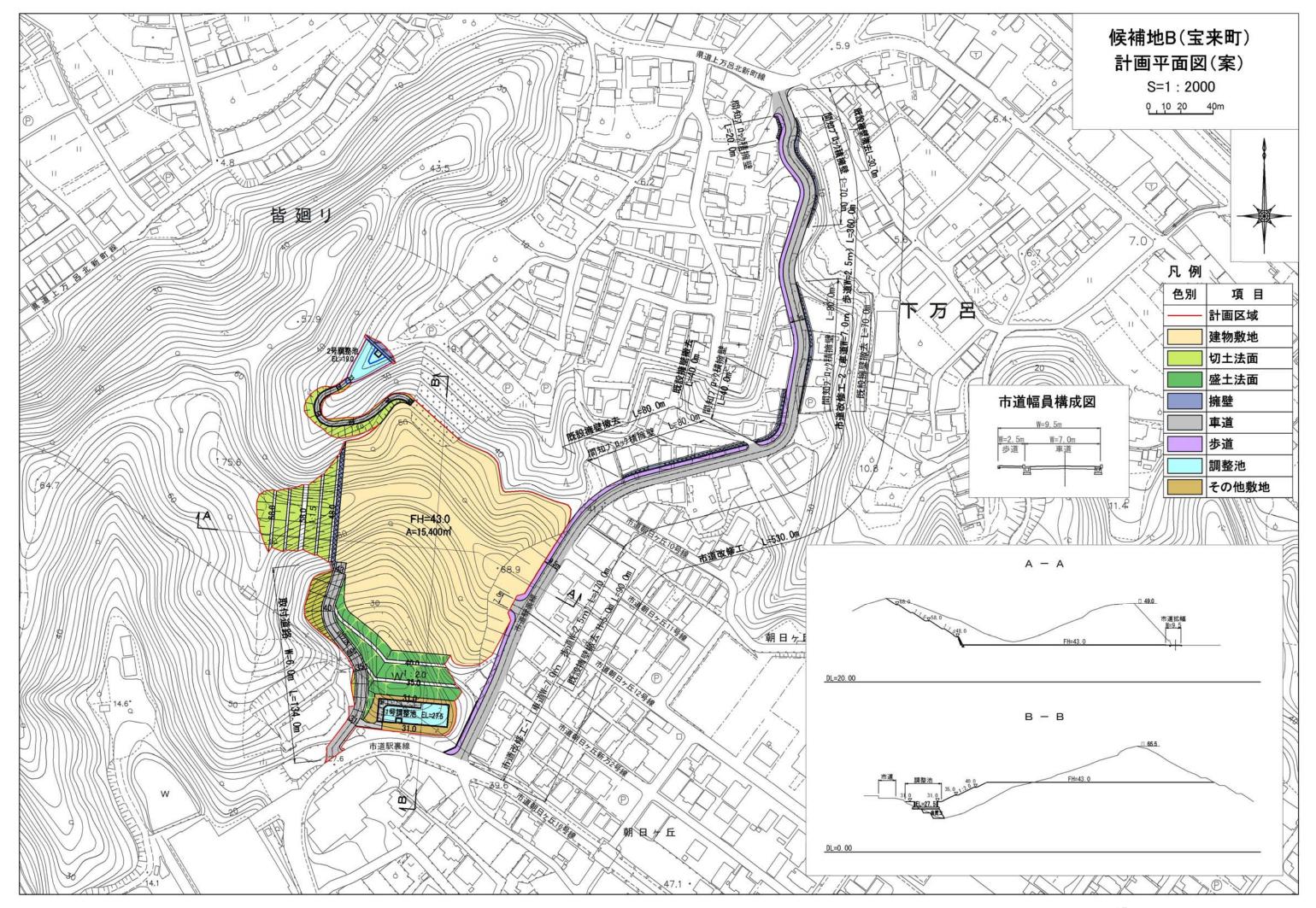
③ 土砂災害等への対策

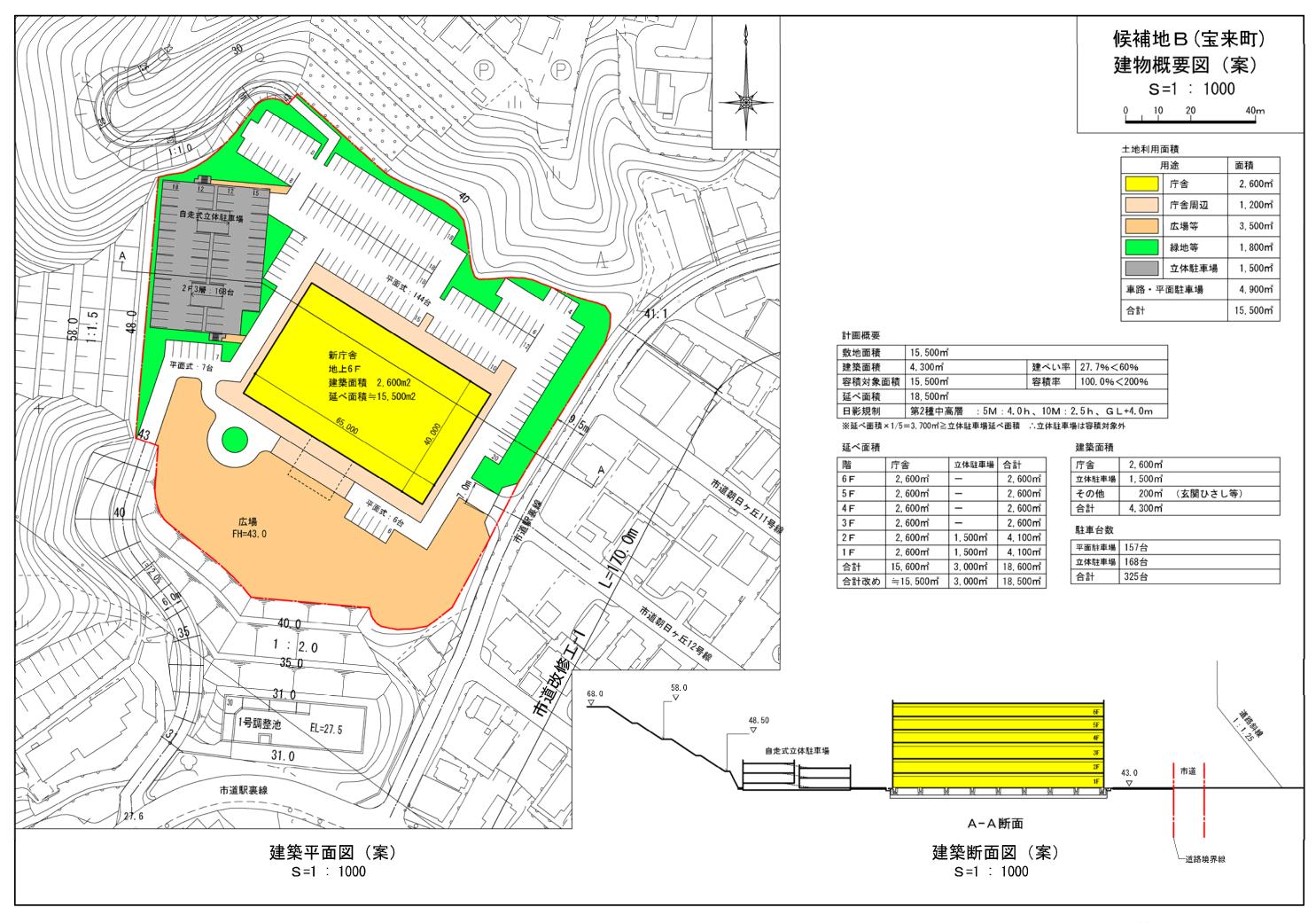
候補地の区域又は周辺に存在する山地災害危険地区、土砂災害危険箇所については、安全性を確保するため、造成工事に併せて防災対策工事を行う。

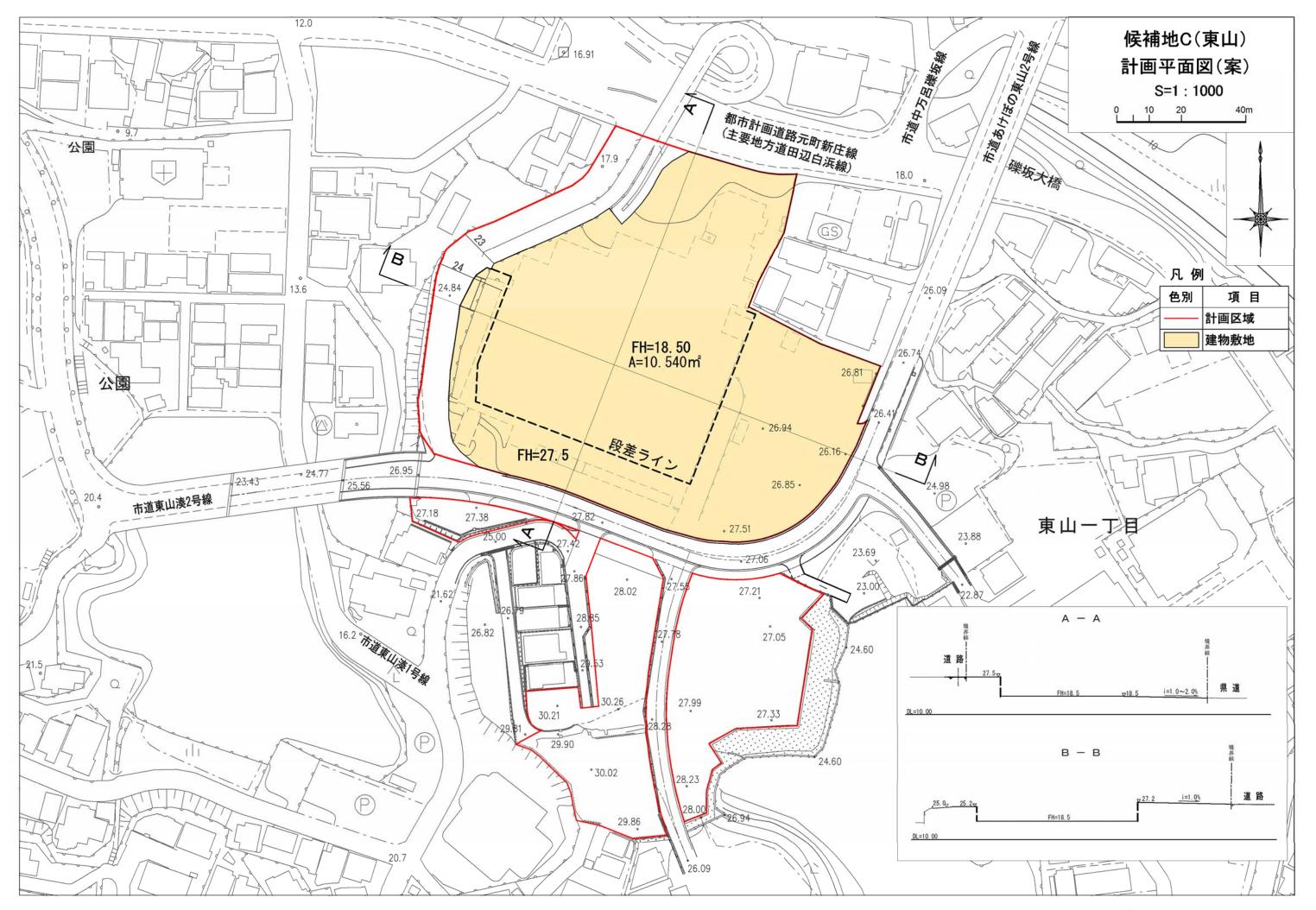
- ※ 山地災害危険地区:山腹の崩壊、地すべり及び崩壊土砂の流出などにより、官公署、学校、病院、道路等の公共施設や人家に直接被害を与えるおそれのある地区として、林野庁が定める山地災害危険地区調査要領に基づき和歌山県が実施した調査により設定されたもの
- ※ 土砂災害危険箇所:土石流、地滑り、急傾斜地崩壊による土砂災害による被害の おそれがある箇所について国土交通省が定める危険箇所点検要領に基づき、和歌山 県が実施した点検の結果により設定されたもの

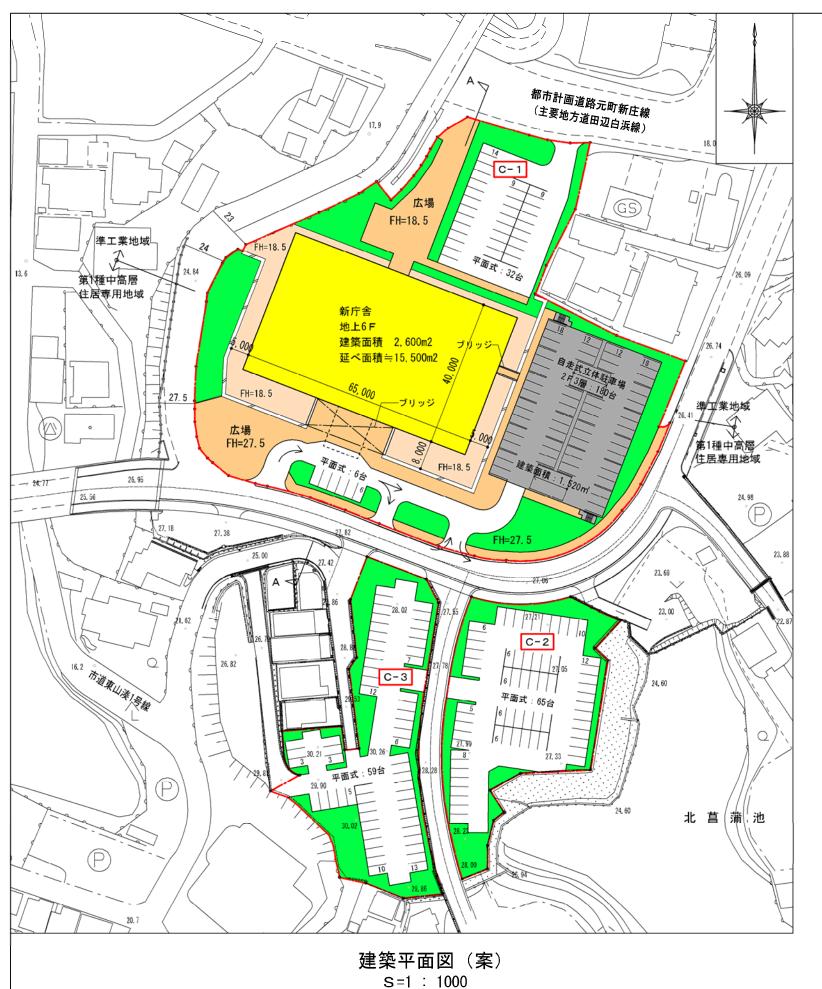












土地利用面積

į.	用途	C-1面積	C-2面積	C-3面積	合計
	庁舎	2, 600 m²	_	_	2, 600m²
	庁舎周辺	950 m ²	_	_	950 m ²
	広場等	1, 900 m²	_	_	1, 900 m i
	緑地等	1, 900 m²	560 m²	800m²	3, 260m²
	立体駐車場	1, 520 m ²	_	_	1, 520 m ²
車路•平面駐車場		1, 670 m ²	1, 700m²	1, 500m²	4, 870m²
合計		10, 540m²	2, 260 m ⁸	2, 300m²	15, 100m²

候補地 C (東山) 建物概要図 (案)

S=1 : 1000

10 20 40n

計画概要

	C−1:10,540m ⁸				
敷地面積	C-2: 2,260㎡ 合言	† : 15, 100 m²			
	C-3 : 2,300m²				
建築面積	4,320m² (C-1)	建ペい率	41.0%<60%		
容積対象面積	15, 500m² (C-1)	容積率	147.1%<200%		
延べ面積	18, 540m²				
日影規制	準工業地域 : 無				
	第1種中高層 : 5M : 4.0 P	n 、10M:2	.5h、GL+4.0m		

※延べ面積×1/5=3,708㎡≧立体駐車場延べ面積 ..立体駐車場は容積対象外

延べ面積

階	庁舎	立体駐車場	合計
6 F	2, 600 m²	_	2, 600 m i
5 F	2, 600m²	_	2, 600m²
4 F	2, 600 m²	_	2, 600m ²
3 F	2, 600 m²	_	2, 600m ²
2 F	2, 600 m²	1, 520 ㎡	4, 120m ²
1 F	2, 600 m²	1, 520 ㎡	4, 120m²
合計	15, 600m ²	3, 040m²	18, 640m ²
合計改め	≒15, 500m ⁸	3, 040m²	18, 540m ²

建築面積

庁舎	2, 600 m
立体駐車場	1, 520㎡
その他	200㎡(ブリッジ・玄関ひさし等)
合計	4, 320m²

駐車台数

	平面駐車場	立体駐車場	合計
C-1	38台	180台	218台
C-2	65台	_	65台
C-3	59台	_	59台
合計	162台	180台	342台

